

平成27年4月26日

執行

小田原市議会議員選挙

選挙公報

小田原市選挙管理委員会

☆市民の生の声を
市政に届ける
☆市民の生の声を
市政に届ける
☆市民の生の声を
市政に届ける



川崎 まさかず

強いまち小田原の復活

- 地域経済の底上げ
 - 観光を軸とした地場産業の振興
 - まちの更なるブランディング
 - 地域の生活を支える商店街の支援
 - 国・県と連携した地方創生策の推進
- 教育環境の整備
 - 「教育の質」の向上
 - 「食育」の推進
- 次代を担う青少年の育成環境の充実
 - 世代を超えた人の繋がりができる青少年事業の推進
 - 将来のまちを担う人材の育成
- 生活基盤としての社会インフラの整備
 - まちの動脈である道路・橋などの計画的整備
 - 公共施設の効率的な運営
- 人口減少社会への挑戦
 - 人口減少を踏まえた将来の地域の基盤づくり
 - 様々な子育て支援

おおかわ 大川 ゆたか (50歳)
無所属 自民党推薦
プロフィール
足柄小学校・白山中学校卒業
小田原高等学校・信州大学経済学部卒業
社団法人小田原青年会議所 理事長
足柄小学校PTA 会長
小田原市消防団第9分団団長 (20年勤続)
小田原市商店街連合会青年部 会長
大川ゆたか ホームページ
<http://ookawayutaka.jp/>



大川 ゆたか (50歳)
無所属 自民党推薦

大好きな故郷のために
「もっと」小田原を実現します!!



- 経済が「もっと」活気あるまち
 - 観光産業の活性化政策を打ち出し、交流人口の増加を促す
 - 「北条五代」で、小田原を大河ドラマの舞台に!
 - 御殿場線にSL列車(蒸気機関車)復活を実現
 - 観光巡回バス、レンタサイクルを拡充し、身近で親しみやすいまちに
- 子育てに「もっと」手厚いまち
 - 中学生までの医療費軽減
 - 年齢差に関係なく第3子以降の保育料無料化
 - 保育機関を充実させ、女性の社会進出を促す
 - 道徳教育の推進
- 福祉で「もっと」元気に暮らすまち
 - 商店街活性化と絡めた健康促進事業の創出
 - 子や孫と集う、観光ガイドやウォーキング大会
 - 1年間無医療で、健康ポイント進呈! 未病のまちに



神戸 ひでのり (43歳)
無所属

いのち輝く小田原に!!

～少子・高齢化社会をのりきり
明るい未来をつくろう～

- ☆安心して住み続けられるまち
- ☆子どもたちが健やかに成長できるまち
- ☆少子・高齢化社会を見据えた健全財政のまち
- ☆食・農・環境が連動した健康あふれるまち
- ☆市民活動を支援し、市民と行政が協働するまち
- ☆災害から命を守ろう

- 私の政治の
ものさし
1. 庶民の感覚がどうか
 2. みんなの幸福につながるか
 3. 弱者に目が向けられているか
 4. 小田原の未来に役立つか

(略歴)
・1949年生まれ、名古屋市立保育短期大学卒、元保育士
・小田原市議会議員3期、平成26年度小田原市監査委員
・両親の在宅介護の経験をもとに「私の介護日記」出版



やすの 安野 ゆづ子
無所属

尊徳先生の教えで
まちづくり
小田原の魅力は歴史と文化にあります。特に郷土の偉人二宮尊徳先生が、江戸時代後半六百を超える地域の復興をなした仕方は現在の政治・経済・教育においても大きな力を発揮します。小中学校に銅像設置を、薪を背負い本を読む銅像は「勤勉の精神」の象徴です。人生の早い時期に尊徳



三としんいち
先生を知ることには立派な大人になる人生の糧を得られます。夢を描いて努力や創意工夫を重ねる精神を育む教育が必要です。道徳教育においても尊徳先生の生涯を学ぶ機会を増やします。肖像の紙幣発行を、尊徳先生は学問と経済を結びつけた資本主義の源流です。偉大な日本を代表する偉人の紙幣誕生で経済発展をめざします。

五輪前大河ドラマ化を
世界が注目する時期に日本が躍動する。その力は「努力と忍耐」。五輪をめざすアスリート応援の力としてドラマ化をめざします。地方創生に最適
時代は今、地域の強みを生かした街づくりが求められています。一人ひとりの努力と忍耐、創意工夫と勤勉の精神で繁栄の未来を創って参ります。

市民の声が 羅針盤

City planning of Shinohara
私のまちづくり はじめの一步

- 子どもを育むまちづくり
 - 小児医療助成(通院分)を中学生まで拡充
 - 幼稚園・学校教室へのエアコン設置とトイレの洋式化
 - 少人数学級(40人未満)の拡大
 - 部活動外部指導者の積極的な活用
 - 青少年をサイバー犯罪から守る
- 健やか安らぎまちづくり
 - 小地域福祉活動への積極的な支援(支え助け合い活動)
 - 高齢者サロンづくり
 - 地域防災力の強化
 - 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致事業の実施
- 活気あふれるまちづくり
 - 自治会加入率の向上
 - 生涯スポーツの振興
 - 室内プールの建設
 - 商店街の活性化
 - 地場産業の振興



しのはら 弘

勇気と決断 そして責任を。

10回の挑戦で、市民に信頼される市政を確立し地域環境の改善と公共福祉事業にお役に立つ施策を貫きます。

- 専修大学経済学部卒業
- 小田原市議会議員9期当選
- 議会運営委員・建設経済常任委員
- 下水道運営審議会会長
- 都市計画審議会委員
- 卸売市場審議会会長

推薦者: 衆議院議員 細田博之
元国鉄総裁 仁杉 厳
小田原駅鉄道五社会
(JR東日本、JR東海、小田急)
電鉄、箱根登山、伊豆箱根



ほそだ 常夫
昭和六年二月十一日生
84歳

～みんな元気で幸せ～

笑顔の小田原を!

みなさまとの 約束

- 福祉・防災・子育て
 - 人口減少対策の推進(結婚、出産、多子世帯などの支援)
 - 高齢者支援体制の充実
 - 子ども・子育て支援制度導入で待機児童の解消
 - 自然災害(地震・台風やゲリラ豪雨など)に対する防災体制の強化
- 観光・商業振興
 - 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた観光資源の発掘
 - JR御殿場線活性化の推進(沿線の桜並木とSL運行など)
 - 地域経済活性化のための企業誘致の促進
- 自然環境の維持保全・都市基盤
 - 耕作放棄地の解消と地場産品の開発及び販路拡大
 - 鳥獣被害対策の推進
 - 市道4490道路延伸(東大友～下曽我町)の推進
- 議会改革・広域行政
 - 議会改革(議会報告会の充実・定数削減・報酬額の引下げなど)の推進
 - 中核市への移行と市町合併の促進



無所属の さか 野坂 みのる

市民の皆様の声を市政にしっかりと届けます!
豊川地区 飯泉在住の岩崎洋一です。
地域の皆様と共に、安全で安心して暮らせる小田原を実現していくために働かせて頂く事を決意し、立候補させて頂きました。安全で安心な地域づくりは地域に暮らす市民の皆様が主役です。行政はその市民の皆様の活力を活かすための制度政策を執っていくことが大切です。
私自身ライフワークとして取り組まさせて頂いているNPO活動(青パト)や市民活動等の経験と、市臨時職員としての職務経験を活かし、行政にできること・できないことを精査して、市民の皆様が持つ多様な力を、対等な役割分担によって活かせる「協働による地域づくり」のお手伝いをさせて頂きます。
【経歴】元NEC社員、元豊川小PTA役員、NPO県本部長、飯泉在住



岩崎 洋一

平成27年4月26日

執行

小田原市議会議員選挙

選挙公報

小田原市選挙管理委員会

- ずっと安心して住める街に！
- 行政改革の推進！
- 行政情報の見える化！

私は、4期16年間、月刊武松の発行と議会報告会など積極的に広報・議会活動を行ってきました。

これからも皆様と情報を共有し、「しがらみの無い、確かな目」で、子供たちのために将来を見据えた政治判断をしていきます。

☎ <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>
✉ ttakemat@hk.airnet.ne.jp
📧 @takemat
📘 <https://www.facebook.com/tadashi.takematsu>

プロフィール

- ・昭和40年8月9日 市内国府津生まれ
- ・市立国府津小学校、国府津中学校卒
- ・県立西湘高等学校卒
- ・東京職業訓練短期大学電気科卒
- ・昭和61年4月 日本真空技術(株)入社
- ・ロボット、ディスプレイ製造装置を開発
- ・平成11年5月から小田原市議会議員(連続4期)
- ・平成11年6月 日本真空技術(株)退社
- ・小八幡在住 家族5人(妻、1男2女)
- 主な役職
 - ・副議長(平成20年度)
 - ・監査委員(平成23年度)
 - ・副議長(平成24年度)



武松 忠 無所属 49歳

未来を担う子供たちのために！

民間目線、住民目線で行財政改革を推進、次世代の負担を少なくします。

街の安心安全のために！

見栄えのよい大事業より、身近な事業・インフラ整備を優先。住民の暮らしを第一に考えます。

福祉・教育の充実のために！

福祉・教育は、一人ひとり、地域、地域でニーズが異なります。

きめ細やかな福祉・教育行政を推進します。
小田原市のお財布はひとつです。大きな事業を推進するには身近な事業をあきらめなければならぬ場合もあります。限りある予算をもっと有効に！未来を担う子供たちのために！政党、団体の支援を受けず、献金も受けず、しがらみのない行財政・議会改革を推進中です。

【1期4年の実績】

- ・宿泊施設事業の取り止め
- ・新玉小芝生維持費確保
- ・お茶の放射能汚染対策
- ・小6まで小児医療費助成
- ・いじめ第三者委員会設置
- ・地域巡回バスの研究

【プロフィール】

- ・昭和39年生まれ
- ・栄町在住
- ・新玉小・城山中
- ・小田原高校
- ・法政大学卒
- ・(株)井上種苗経営
- ・2011年初当選

タウン紙、ブログ、facebookで提言、情報発信中！
詳しい活動は「井上まさひこ 小田原」で検索願います。
<http://inouemasahiko007.blog111.fc2.com/>



井上まさひこ 無所属 市民派 50歳

鈴木よしのぶの市民のみなさんとの7つの約束

- ①行政・財政の徹底改革を進めます
- ②地域経済の活性化と「小田原」のブランド化を推進します
- ③高齢者や障がいのある方が安心できるまちづくりを目指します
- ④将来を担う「おだわらっこ」の教育環境の充実を図ります
- ⑤小田原の恵まれた環境を守りつつ、有効活用へ転化します
- ⑥地震防災対策や危機管理に全力を注ぎます
- ⑦「卒・原発」を目指します

鈴木よしのぶプロフィール

- | | | |
|-------|-------|------------------|
| 昭和27年 | 3月25日 | 小田原市早川生まれ |
| 昭和39年 | 3月 | 小田原市立早川小学校 卒業 |
| 昭和42年 | 3月 | 小田原市立城南中学校 卒業 |
| 昭和45年 | 3月 | 県立吉田島農林高等学校 卒業 |
| 昭和49年 | 3月 | 東京農業大学農学部 卒業 |
| 平成15年 | 4月 | 小田原市議会議員に初当選 |
| 平成19年 | 4月 | 小田原市議会議員 当選(2期目) |
| 平成23年 | 4月 | 小田原市議会議員 当選(3期目) |
| 平成24年 | 5月 | 小田原市長選挙 落選 |



鈴木よしのぶ 無所属

一生暮らしたい 夢がある 地域にチカラを！“まち”を元気に。

【是々非々】
しがらみ・固定観念にとらわれることなく、大所高所から物事を判断し、未来に誇れる小田原を創っていきます。
皆さんの声を市議会でも実現！
期日前投票所を増やして投票に行きやすくなりました。
小田原市民会館の当日予約を可能にしました。
公共施設予約システムが使いやすくなりました。
小学校に洋式トイレ導入を提案しました。



小田原 俵鋼太郎 無所属 54歳

皆さん！お願いです！まずは！
選挙に行ってください！
今日の日曜日(26日)投票日！
この日以外でも「市役所」「マロニエ」「小田原地下街」で期日前投票ができます！

- ☆☆☆大村学の主なテーマ☆☆☆
- 子ども達の教育と将来のために
- 福祉・子育て環境の充実
- 環境に優しいまちづくり
- 安心安全なまちづくり
- 歴史や伝統文化を活かす
- スポーツの振興と施設整備

【自らが実践し現場を経験しているテーマです】
《プロフィール》
昭和37年8月生。九州出身現在52歳。長崎県立佐世保工高卒 小田原市市民になって34年。
(株)日立製作所小田原工場勤務→小田原市役所奉職→自営業(自転車車椅子、鍵等修理業、古物商)&尺八教室講師(琴古流尺八師範)
平成17・18年度小田原市泉中学校PTA会長
小田原市中学校PTA会長連絡会議(現、市P連中学校部会)発起者(平成18年度初代会長)
小田原市議会議員 2期(無所属)
家族:妻・娘十元野良猫3匹。



大村学 無所属

子どもに笑顔 おとなに生きがい 小田原に活気を

- 子どもたちが夢を持ち 楽しく学べるまちづくり
- 子育ての悩みや不安を相談できるネットワーク
- 先生が子どもと向きあう時間を大切にした学校 生きがいとやりがいを持つ
- 働くことのできるまちづくり
- だれもが安心して働ける職場環境、安定的な雇用の確保と創出
- 小田原駅周辺の駐車場整備 観光都市にふさわしい魅力あるまち
- みんなが安心・安全に暮らせるまちづくり
- 地震や水害など自然災害に強いまち
- 平和と人権、環境が大切にされるまち

学校・地域・家庭の願いと働く仲間を議会に！

- プロフィール
- ・一九五〇年生まれ 六四歳
 - ・新玉小 白鷺中 小田原高 横浜国大卒
 - ・元小学校教員(箱根小、吉浜小、富士見小、国府津小に勤務)
 - ・マサさんバレーミニバスの指導に情熱を注ぐ
 - ・西湘教組委員長 神奈川教組書記長、地域連合副議長、神奈川労働監事など歴任
 - ・現在 小田原市議 松原神社氏子総代
 - ・趣味 テニス、寄席鑑賞、旅行など
- 推せん
- 神奈川教組委員長 河津 多美子
 - 地区退会会長 山田 正義
 - 参議院議員 神田 浩二
 - 衆議院議員 小川 洋子
 - 元小田原市議会議員 小川 洋子
 - 元小学校教員 石小 稲谷 神
 - 元小田原市議会議員 井関 谷 神
 - 後援会長 井関 谷 神
 - 民主党 小田原 足柄 地域連 合
 - 民主党 小田原 足柄 地域連 合



あんどう 孝雄 無所属

あなたの声を 市政へ反映！

ごあいさつ
平成15年4月に初当選以来、3期12年間、皆様方のご支援を賜り深く感謝申し上げます。
常に「生活者の視点」に立ち、皆様の納得できる市政を目指し、情熱をもって「豊かな自然あふれる小田原」の発展のため、全力で活動して参ります。

- 実現しました！
- 医療費無料化を小学6年生まで拡充！
 - 放課後児童クラブ対象を小学6年生まで拡充！
 - 小田原城址公園で「ふれあい動物広場」を月に1回開催！
 - 災害時の緊急輸送道路に架かる橋の調査・予防修繕を実施！

プロフィール

- 生年月日 昭和33年生まれ
- 出身地 小田原市東町
- 学歴 町田小学校・白山中学校 吉田島農林高等学校 関東学院大学経済学部卒業
- 趣味 映画鑑賞・ウォーキング
- 家族構成 母・妻・娘1人の4人家族

経歴

- 小田原市議会副議長
- 小田原市監査委員
- 建設経済常任委員会委員長



奥山 大 無所属 (57歳)

つなぐこと。それが私の仕事です。

- 市民と市政をつなぐ。～市議会を、もっと身近に～
- ひととひとをつなぐ。～地域のネットワークが平和をつくる～
- 地域と地球をつなぐ。～地球上のすべてのものに優しく～
- こどもたちの未来につなぐ。～税金のムダ遣い、厳しくチェック～

子どもたちの未来、議会にとどけ！
ますます進む少子高齢化。未来を担う子どもたちが健やかに、その子らしく、安心して育っている環境を整えること。
それが全ての世代にとって暮らしやすいまちづくりにつながると私は信じています。
これからも、みなさまと一緒に、明るく元気に取り組んでいきます。

プロフィール

- 1969年 小田原市田島生まれ。市立国府津小・中卒業 神奈川県立西湘高等学校卒業 第29回生 和光大学人文学部文学科卒業
- 1997年 鶴宮に学習塾「ササキ補習教室」を夫と開業 子どもの人権を守る市民活動団体「おだわらにキャップCAPを広める会」立ち上げ・代表を務める
- 2007年 小田原市議会議員 初当選 市民政治グループ@あしがらの立ち上げに参加 代表を務める
- 2011年 2期目当選 小田原市鶴宮在住 家族: 妻・長女(大1)・長男(中2)
- 2012年 厚生文教常任委員会副委員長 夫・長女(大1)・長男(中2)
- 2013年 議会運営委員会副委員長 クッキー(犬)・クーちゃん(猫)



佐々木ナオミ 無所属 (45歳)

浅野の決意！ 小田原を変える5つの約束

- ◎経済再生-地域力アップ
元々強みである農業を軸に、観光等の分野にも今まで以上に力を入れ、強い経済力を生み出せる街にします。
 - ◎近隣市町とのより強固な広域連携
近隣市町との連携を強くし、良いことは積極的に取り入れ、互いに協力し合うことでより一層高い経済効果を生み出します。
 - ◎医療と福祉の連携した地域社会
医療と福祉を連携させ、さらに安心して住みやすい街づくりを目指します。
 - ◎若者が力を発揮できる社会
20代や30代といった若い方にも興味を持っていただけるような提案や活動を提案していきます。
 - ◎環境にやさしい地域社会
より住みやすい街づくりをしていくために不可欠な環境問題にも力を入れていきます。
- 温故知新！！
小田原に新たな風と活力を！！
地域の未来をあなたとともに！
大切な一票を、どうか浅野しょうたにお願い致します。

プロフィール

- 昭和52年生まれ 37歳
- 坂井小学校 卒業
- 城北中学校 卒業
- 足柄高等学校 卒業
- 小田原市立、足柄FC(サッカー)に所属
- 中学校と陸上部に所属、円盤投げで1H、団体に出場
- 主に飲食業に従事し、現在に至る
- 家族 妻 娘
- 趣味 カラオケ



浅野 しょうた 無所属・新人 37歳

平成27年4月26日

執行

小田原市議会議員選挙

選挙公報

小田原市選挙管理委員会

「市民が主人公」の希望ある小田原を

「市民が主人公」の市政をめざしてがんばってきました。いっそうみなさんと力を合わせがんばります。

福祉・医療・教育

- 小児医療費助成制度の中学3年生までの拡充
- 認可保育所の増設、子育て支援センターの拡充
- 市立病院のさらなる充実、産婦人科診療の拡充
- 特別養護老人ホームを増設し、待機者を解消
- 障がい者のための地域生活支援事業の拡充
- いじめ・不登校対策の充実、30人学級の実現
- 平和都市宣言の普及・啓発と平和教育の促進

希望あるまちづくり

- 大型公共事業を抑え、市民ホールは費用を抑え建設
- 防災対策を進め、災害に強いまちづくり
- 商業振興と地域商店街への援助を進める
- T・P・Pに反対し、商業・農漁業・地場産業の振興
- 農林漁業での「小田原ブランド」の研究、開発
- 住宅リフォーム助成制度のさらなる拡充
- 労働者の権利を守り「ブラック企業」をなくす
- 憲法9条を守り、海外での戦争を許さない

【プロフィール】

- 1947年生まれ 下曽我小千代 小田高を経て東京農業大学卒
- 市農協青年部長 市農協組合委員長 下曽我保育園保護者会長
- 下曽我小PTA会長 子供会体育部長 市長選候補など歴任
- 市議会・総務民生常任委員会副委員長 予算特別委員会副委員長
- 現在 小田原市議 6期 市議員団長 党西相地区副委員長
- 趣味 読書 柔道は初段 ●家族 母と妻 1男2女
- 住所 小田原市曾我90 ●Tel/Fax 0465-42-0316



関野たかし

日本共産党

憲法を生かし、くらしを守る

子どもたち、高齢者、障がい者が大切にされる市政をめざします

私は、この4年間、小学校6年生までの小児医療費無料化、保育所と特別養護老人ホームの増設、重度障害者医療費助成制度の堅持などを市民のみなさんと一緒に実現させてきました。今ほど平和がありがたき、福祉が削られ、暮らしへの不安が大きく感じられるときはないと思います。今後も憲法を生かし、みなさんの声を議会に反映させ、くらしを守るために頑張ります。

みなさんと一緒にとりくみます

- ◆中学校卒業までの小児医療費無料化
- ◆保育所の増設で待機児童の解消
- ◆いじめ不登校対策の充実
- ◆特別養護老人ホームの増設
- ◆高すぎる国民健康保険料の引き下げ
- ◆住宅リフォーム助成制度の充実
- ◆地震・津波など災害への対策強化
- ◆ホールの建設はコストを抑え、駅前再開発事業は市民合意で、地下街はリスクの回避を
- ◆T・P・Pに反対し、地産地消の充実
- ◆原発ゼロをめざし、再生可能エネルギーへの転換
- ◆集団的自衛権行使に反対し、憲法9条を守り、平和施策の充実

プロフィール

1953年生まれ、静岡高校卒、光明保育園（現クレヨン）の森保育園、飯田岡保育園（現たなぼ保育園）など保育士として勤務、小田原市議4期、経済厚生常任委員会副委員長、総務常任委員会副委員長、議会運営委員会副委員長、総合計画審議会委員、小田原市社会福祉協議会理事など歴任



田中りえ子

日本共産党

安心して暮らせる街へ！

ごあいさつ

皆様のおかげで、5期20年間、議員として数多くの仕事をさせていただきました。今後は「安心・安全の街づくり」をモットーに皆様の明るい笑顔があふれる街へ全力で頑張ります。

私は取り組みます！

- ★高齢化社会に対応する安心・安全の街づくり
- ★公共施設の老朽化対策の推進
- ★社会福祉政策の充実
- ★国際色豊かな教育環境の整備
- ★子育て支援の充実

実現しました

- 小児医療費助成対象を小学校6年生まで拡充
- 海拔標高板の設置を推進
- 栢山駅・富水駅・螢田駅に上下線改札口設置
- 小田原駅地下街に期日前投票所の設置を推進

【プロフィール】

昭和31年(1956年)生まれ
学歴 小田原城内高校定時制卒業
駒澤大学法学部卒業
家族 妻・母・一男一女の5人家族



公明党公認

いまむらよういち
今村洋一 (58歳)

人とまちのコーディネーター -2期目に挑戦！活動型議員-

■教育 子ども達の未来のために

教育環境の充実をめざし、現場の声を市政に届けます。小田原の自然環境・歴史文化芸術を生かし、小田原ならではの生涯学習を推進します。

■子育て支援 福祉・医療

子どもから高齢者まで安心して暮らせる小田原に子育て支援体制の強化、高齢社会への対応、福祉・医療の充実が市民にとって切実な問題です。教育環境とも連携し、地域で子どもを育てるしくみづくりを提案していきます。

■まちづくり 輝く生活の場を育てるために

市民活動・地域活動、地域を生かした産業を応援します。議会を身近に感じてもらう、市民と市政をつなぐパイプ役として協働できる社会のしくみづくりを市民とともに考え、ともに働きます。

プロフィール

○小田原城内高校卒業○松田自動車学校勤務○市役所臨時職員○生涯学習推進委員○おだわらシネマシアター会員○小田原の文化と教育を語る会副会長○美しい自然里山協議会会員○陶芸家の夫、その父、二人の娘の5人家族○小田原市根府川在住
主な議員活動
建設経済常任委員会・厚生文教常任委員会・議会広報広聴常任委員会・社会教育委員会・予算特別委員会決算特別委員会・議会改革推進委員会他



鈴木あつこ

51歳

ホットな人柄！ 抜群の行動力！

■実現しました！

- ★防災行政無線の「テレフォンサービス」を実現！
- ★市営栄町駐車場ハイルーフ車対応改修を実現！
- ★乳幼児の医療費助成を拡充！
- ★「既存宅地制度の廃止」を議員提案で3年間ストップ！

■私は目指します！

- 福祉・教育
★地域医療及び介護等を担う人材の確保に取り組みます！
★ことばの教室等の充実を推進します！
★学校給食に小田原産の食材を使ったメニューを増やします！

- 環境
★久野地域の里地山山の環境を守ります！
★広域ゴミ処理問題、斎場問題に取り組みます！

- まちづくり
★災害に強い街づくりに取り組みます！
★中心市街地の振興施策に取り組みます！
★既存宅地制度の活用を推進します！

経歴

- 昭和24年(1949年)生まれ ●小田原市久野在住
- 東京電機大学高等学校卒業 ●現在 小田原市議6期
- 議会第53代副議長、市監査委員、議会運営委員会委員長、総務民生常任委員会委員長、都市建設常任委員会委員長、議会改革検討委員会委員長、福祉文教常任委員会委員長、小田原市都市開発委員会委員長、小田原市農業委員会委員 等歴任
- 現職県本部幹事



こまつ久信

(66歳)

くらし・福祉を充実させ 災害に強い街づくりを

平和で安心して住むことができる小田原のため、市民のみなさんと力を合わせてがんばります。

くらし・福祉・教育を何より大切に

- ◆市立病院のさらなる充実、産婦人科診療の拡充
- ◆特別養護老人ホームを増設し、待機者を解消
- ◆障がい者のための地域生活支援事業の拡充
- ◆小児医療費助成制度の中学3年生までの拡充
- ◆いじめ・不登校対策の充実、30人学級の実現
- ◆認可保育所の増設、子育て支援センターの拡充

市民の命を守る防災対策を

- ◆津波避難ビルの増強、避難路の確認と周知
- ◆耐震診断・耐震補強工事への予算増額
- ◆災害時の地域医療・福祉ネットワークの構築
- ◆酒匂川、狩川の河床対策、浸透と堤防整備
- ◆下菊川の抜本的な水害対策
- ◆原発ゼロ、太陽光など自然エネルギーの導入

平和で活気ある小田原市に

- ◆憲法9条を守り、海外での戦争を許さない
- ◆平和都市宣言の普及・啓発と平和教育の促進
- ◆住宅リフォーム助成制度のさらなる拡充
- ◆商業振興と地域商店街への援助を進める
- ◆農林漁業での「小田原ブランド」の研究、開発
- ◆労働者の権利を守り、「ブラック企業」を根絶

【プロフィール】

●1955年2月3日、小田原市根府川で生まれる 小田原豊里 城内小学校 城山中学校、城北工業高校機械科卒業 ●高校に入学してからは学業と福祉に励み ●1973年に新居原製作所機械工場に入社 勤務の傍ら青年団入部の活動やたこ焼き運動に取り組み 19歳で日本共産党に入党 ●小田原市南橋に住んでから32年 家族は妻と息子二人 ●趣味は読書・剣道・家庭菜園
住所 小田原市南橋3-9-8
電話 0465-4-49-3759 E-Mail yoshida-fukuj@yahoo.co.jp

吉田ふくじ候補を推薦します

鴨宮歯科医院院長 金子あそみ



吉田ふくじ

日本共産党

C21 Odawara Safety & Relief おだわら

の実現に向け、5期目に挑戦いたします。
5つの重点項目

1 安全で快適な社会

- 風水害に備えた地域防災整備の充実
- 道路、上下水道、公園などの整備の充実
- 犯罪のない住みよい地域環境整備の充実 (川東南部地区への交番設置)

2 安心して暮らせる“まちづくり”

- 高齢者や障がい者の方々の支援の充実
- 待機児童解消に向けた子育て支援の充実
- 地域医療の拡充に向けた支援の充実

3 安定した市政

- 適切な行財政運営に向けた監視機能の充実
- 雇用確保に向けた環境整備の充実
- 住環境整備に向けた定住人口増加策の充実

4 信頼される議会運営

- 4期16年の経験と実績のもと更なる議会改革を進めます
- 市民一人ひとりの「声」が反映される議会運営を進めます
- 正確な情報公開による「開かれた議会運営」を進めます

5 スポーツ振興と施設の充実

- 全天候型芝生のグラウンド整備促進
- スポーツを通じた青少年育成事業の充実

【市議会役職歴】

- ・第60代議長
- ・小田原市議会建設経済常任委員会委員長
- ・小田原市議会議会運営委員長

小田原市中里30-6 電話 (42) 1309



井原よしお

(60歳)

すぐに行動！ 活力ある小田原へ！

地域・市政の発展に向けて
「議員力」「議会力」
「市民力」の向上

- ①教育の主体性と地域一体教育の発展
特色ある学校づくり、放課後子ども教室の拡充
- ②健康増進・スポーツ活動の普及促進
ビックリアゲムフェスティバル開催、東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み
- ③「安心・安全」のまちづくり、地域づくり
(災害、防犯安全対策、自治会の取組み)
- ④小田原の基盤となる産業・財政・広域行政
地場産業の振興と都市計画
- ⑤福祉・地域医療・市立病院の早期建替え
(市民サービスの向上、在宅診療の推進)

神永四郎 プロフィール

昭和26年9月15日 茨城県ひたちなか市生まれ
昭和49年 東海大学体育学部 体育学科卒業
昭和49年 明徳学園 相洋中・高等学校教諭
平成23年 小田原市議会議員
【歴任】 市スポーツ推進員/十字体育振興会/青少年健全育成会/社会福祉協議会
第30区自治会長/居神社氏子新築会会長
【議会活動】 建設経済常任委員会(副委員長)/総務常任委員会/厚生文教常任委員会/広報広聴常任委員会



神永四郎

(無所属)

誇りある日本のために 待ったなし！買い物難民対策

高齢化による「買い物難民」対策として「コミュニティバス」の導入を訴えてきました。本市では昨年橋地区に「橋公共交通検討会」を設け、路線バス業者と共に協議を重ねています。今後も対象地域を広げて新しい交通システムを検討していきます。

教育改革への取り組み

学習指導要領の改訂により授業数確保にも余裕が生まれました。もう二学期制の意味はありません。即刻三学期制に戻すよう主張します。早ければ3年後には道徳が教科となります。価値観の押しつけだとする意見もありますが、規範意識や礼儀、人を思う心など先人より引き継いだ誇りある日本人の姿を道徳の授業を通して教えるべきです。そして堂々と我が国の伝統文化を世界に発信できる国際人を育てる事が我々大人の責務です。

究極のエコカー・カブでの遊説

選挙中は原付カブで遊説します。初選挙から20年、いずれの選挙も自転車やバイクだけで一週間の選挙を戦ってきました。今度も自動車が進まない道でも市内をくまなくまわります。

- ★昭和36年生まれ さそり座 血液型A型
- ★小田原市立下中小・橋中学校卒業
- ★神奈川県立足柄高校卒業(第一期生)
- ★東海大学教養学部生活学科卒業
- ★衆議院議員故池井善之助議員秘書
- ★小田原市議会議員(5期)
- ★議長、副議長、総務、建設経済委員長等歴任
- ★橋北地区青少年健全育成会副会長
- ★民間防犯団体橋ブルーアイズ隊長



加藤仁司

無所属
【53歳】

平成27年4月26日

執行

小田原市議会議員選挙

選挙公報

小田原市選挙管理委員会

かがやけ小田原！！

企画力 対話力 実行力

3つの力を生かして取り組みます

時代の変遷と生活環境の変化にともない「変わるべきこと」と「変えるべきこと」が必要です。

1 まちづくり政策

- 経済都市をめざした活性化を推進
- 地域が誇りの小田原づくり
- 地産地消条例の策定

2 高齢者・少子化政策

- 高齢者政策戦略プランの策定
- 待機者ゼロのまち（保育園・幼稚園入園、特別養護老人ホーム入居）

3 安心・安全政策

- 災害に強いまちづくりの実践（防災公園の新設促進）
- 生活基盤の総点検（公共公益施設の検証と見直し）

4 生涯学習政策

- 生涯学習の環境づくりの実践（廃校、空き教室の活用）
- 歴史・文化・伝統を大切にする生涯学習
- 東京オリンピック開催を目標にした市民の生涯スポーツ環境の充実促進

5 市民の目線に立った行政運営の確立

- 開かれた行政を実行する情報公開の徹底
- 財政の健全化と分度手法の実行

プロフィール
●1947年 小田原市新玉生 ●1969年 専修大学法学部法律学科卒業 ●1969年 厚木市役所入所 ●1987年 自治大学第88期卒業 ●1988年 第三セクター（株）厚木テレコムパーク出向（企画部長として会社設立から事業完成まで従事） ●2003年 厚木市市政企画部長 ●2005年～2007年 厚木市助役就任 ●2011年 小田原市議会議員初当選
【家族】妻・実母 6人の孫と遊ぶことが元気の源
ブログ ▶▶▶ http://blog.livedoor.jp/kim_masa/



きむら正彦

無所属

まさひこ

救命救急医療と
リハビリ体制を考える

平成26年12月に市健康づくり課より発行された「小田原市健康だより」によりますと小田原市の脳血管疾患による死亡率は県下19市中『ワースト1』と書かれています。心疾患で亡くなる方も多いのが現実です。

取り組みます

- ・救急救命医療の充実
- ・救急病院からリハビリ病院へスムーズに転院できる体制作り
- ・市立病院の職員の皆さんの働きやすい環境づくり

小田原の未来を
おまかせください！

地道に愚直に問題に取り組み、社会の最小単位である家庭に笑顔を作ります。市民の目線で、生産者の立場で行動します。答えは常に現場にあります。郷土の偉人の教えを胸に活動し、日々の丹精をこめて小田原の未来のために働きます。



鈴木かずひろ

無所属・45才

あなたの安心を実現！！

●●●●●
女文女医
性化性療
のの・・
目香子福
線る育祉
で街ての
防小の推
災田支進
・原援
防の・教
犯推・育
対進・環
策境
推整備
進備の
推推
進進

このま経市り
意な験民感一
見を課を相謝期
・大題生談申四
ご切にかをし年
要「に取しお上間
望」り、寄せま真
にを組母せす。心
おモんの頂す。か
応ッで目き。から
えト「参線ま。四
してに、りし年。の
参す。女た。間ご
皆の。の。で支
様そし性。の看一援
から。目護三。賜
の。線師。のり、
貴。で。でし件
重。ま。の心よ
なざのよ

ようたか子はお約束します！

「あいさつ



公明党公認

ようたか子

(51歳)

市民の生命と財産を守る
「防災都市小田原」
を目指します

地震・津波・集中豪雨・火山噴火などの防災対策は行政の責任。絶対に犠牲者を出さない街づくりが必要です。

就職・結婚・出産・子育て環境を整備

高齢者も安心して暮らせる街づくり

交流人口を増やし、街のにぎわいを創出します

追加提言

議員定数を削減します

これからも 鈴のり通信 で
市政報告をお届けします。

（プロフィール）
1949年小田原市浜町生まれ 新玉小学校 白鷗中学校
小田原高校 明治大学卒業 元小田原市職員 小田原高校
同窓会役員 明治大学校友会支部役員 14区新宿自治会役員
趣味：テニス スキー インディアカ 俳句 陶芸



鈴木のりお

無所属

小田原市議会議員選挙

投票日

4月26日（日）

投票時間

午前7時から 午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。